

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1008	(H.26)No.	1008
-----------	------	-----------	------

事務事業名	広報活動費		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	広報対話室	草合要平	

会計区分	事業コード	024001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	広報費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 広報費	広報活動費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	1	協働のまちづくり
	施 策	2	開かれた市政
	小 施 策	3	効果的な情報提供
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
開かれた市政のもと、情報を共有し自立と協働による地域経営が持続できるまちづくりをめざし、広報及び広聴活動を通じて、効果的な情報提供を行います。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行、ホームページの管理運営 ・報道機関への情報提供 ・放送メディアを通じての情報提供 ・市長のまちかどトークの受付、実施 ・市政への意見等の受付 ・出前トークの受付、パブリックコメントの取りまとめ ・施設見学会の実施等

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行(月4回) 4ページ 39回 8ページ 9回 発行部数 36,000部/回 発行単価 4ページ 9.84円/部 8ページ 17.0円/部 ・FM放送行政情報番組制作・放送業務委託(年間365回放送) 789千円 ・三重テレビ放送地域情報発信番組 1,080千円 本放送3回・再放送6回 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行(月2回) 8ページ 24回 発行部数 33,100部/回 発行単価 8ページ 20.61円/部 ・FM放送行政情報番組制作・放送業務委託(年間365回放送) 791千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行 ・FM放送行政情報番組制作・放送 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行 ・FM放送行政情報番組制作・放送 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なばりの編集・発行 ・FM放送行政情報番組制作・放送

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	22,635千円	17,228千円	17,228千円	17,228千円	17,228千円
内 国・県支出金	0				
内 地方債					
内 其他()	2,854	4,221	4,221	4,221	4,221
内 一般財源	(0) 19,781	13,007	13,007	13,007	13,007
人 職 員	4.00人	4.00人	4.00人	4.00人	4.00人
数 臨時職員等	0.96人	0.96人	0.96人	0.96人	0.96人
②概算人件費	(0千円) 31,632千円	31,632千円	31,632千円	31,632千円	31,632千円
①+②総事業費	(0千円) 54,267千円	48,860千円	48,860千円	48,860千円	48,860千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題) 広報紙8ページ発行回数削減の継続 FMなばりの放送回数削減の継続 ホームページの刷新・SNS(フェイスブック)の充実・拡大 11月-2号の特集号が県広報コンクール特選	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) 広報紙発行回数削減(月2回発行で全号8ページ)を5月から実施 配布方法の見直し FMなばりの放送回数の削減の継続 SNS(フェイスブック)の充実・拡大
--	--

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	15地域づくり組織のゆめづくり協働事業の実施に伴う広報紙での広報
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	15地域づくり組織と協働で広報紙づくりに取り組む 市民広報特派員による広報紙づくり メールサポーター等による広報紙についての意見集約等

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 ・市政情報の市民との共有・市民参加・親しまれる紙面の3つの編集方針に沿い、研修や情報収集に努め、より良い紙面をつくって行きます。インターネット接続環境の整備も進んでいるが、紙での広報の発行を今後も継続していきます。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市総合計画